

「駅ホーム縁端部視認性向上のためのWG」(第1回)議事概要

- 日 時 : 平成29年3月3日(金)10:00~11:30
- 場 所 : 経済産業省別館2階 各省庁共用235会議室
- 出席者 : 別紙参照

【 議事概要 】

- 東京大学大学院・鎌田教授が本WG委員長に就任することについて、参加委員の承認を得た。
- また、WGの設置趣旨や検討内容、今後の進め方の大枠について委員の了解を得た。なお、実態調査の方法、実証検討の方法などについては、今後、委員の意見を踏まえつつ、次回WGに向けて内容を詰めていくこととなった。

その他、委員より以下のような発言があった。

- 今回検討する新たな方策が点状ブロック、既存のゼブラ表示等の既存設備と誤認することは避けるようにしないといけない。
- ヒアリングや実証検討において、参加するロービジョン者を集める際、属性の偏りなく幅広く集めるためには、ある程度余裕をもって相談願いたい。
- 縞模様方式、色帯方式いずれの場合も既に敷設されている駅があるが、検討にあたっては、転落事故の防止に効果があるかどうか基づいて検討することが重要。

(以上)